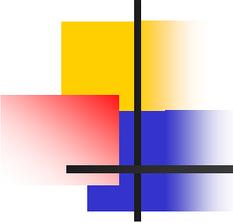


平成20年3月期
会社説明資料



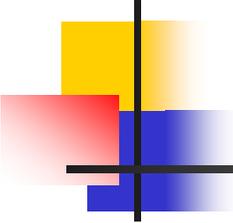
平成20年8月
滝沢ハム株式会社
(ジャスダック・2293)



会社のプロフィール

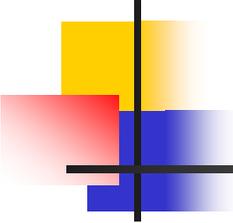
平成20年3月31日現在

- 商号 滝沢ハム株式会社
- 本店 栃木県栃木市泉川町556番地
- 代表者 代表取締役社長 瀧澤 太郎
- 設立 昭和25年12月
- 資本金 10億8,050万円
- 売上高 341億2,692万円（連結）
- 従業員 486名（連結）



会社の沿革

- 昭和25年12月 会社設立（株滝沢武商店） 本店東京都千代田区
- 昭和39年12月 宮城県仙台市に仙台工場を新設
- 昭和41年3月 商号を滝沢ハム株式会社に変更
- 昭和47年2月 栃木県栃木市に泉川工場を新設
- 昭和51年10月 オランダで開催の国際食肉ハムオリンピックで金メダル受賞
- 昭和58年5月 栃木本社事務所を栃木県栃木市祝町から栃木市泉川町に移転
- 昭和60年10月 栃木市に泉川ミートセンターを新設
- 昭和61年4月 栃木県宇都宮市に大谷天然熟成プラントを新設、イタリア式生ハムを製造開始
- 平成2年11月 日本証券業協会に店頭登録（現ジャスダック証券取引所）
- 平成6年11月 栃木県栃木市に泉川物流センターを新設
- 平成11年10月 栃木県下都賀郡大平町にデリカ工場を新設
- 平成16年4月 宮城県角田市に仙南みらい工房ビッセン（仙南工場）を新設
- 平成17年1月 本店所在地を栃木県栃木市に移転
- 平成18年4月 栃木県栃木市に惣菜専門店レッケルバルト本店を新設
- 平成19年3月 栃木県西方町に惣菜専門工場「魁」を新設



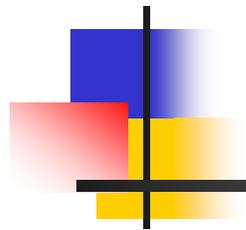
事業内容

- 当社グループは、食肉加工品（ハム・ソーセージ）、惣菜商品及び食肉製品の製造、販売を主な事業としております。

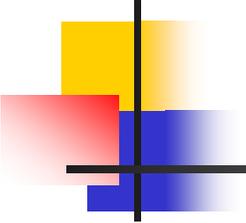
- 連結子会社

（会社名）	（資本金）	（事業内容）
株式会社テルマンフーズ	60百万円	食肉及び食肉加工品の製造販売
株式会社ワールドフードサービス	20百万円	飲食業
株式会社泉川運輸	20百万円	運送業
株式会社菖蒲フーズ	20百万円	食肉及び食肉加工品の製造販売
栃木シー・エス株式会社	10百万円	畜産物加工処理請負
六合ハム販売株式会社	10百万円	食肉加工品の販売
株式会社前日光都賀牧場	20百万円	畜産業

平成20年3月期 決算概要



滝沢ハム株式会社



平成20年3月期の総括

- 当連結会計年度は、ハム・ソーセージの主要原料であります輸入豚肉価格が前期よりさらに上昇したことや原油価格高騰に伴う包装資材、燃料費等の生産コストが増加する中、価格競争の激化により業界を取り巻く環境は厳しい状況が続きました。
- 当社グループは、生産部門は生ハム及び生産能力を高めるため、西方工場「魁」を新設し平成19年4月から稼働いたしました。また、生産の効率化を図るため、平成20年2月に老朽化した仙台工場及びいわい惣菜加工センターを閉鎖し、業務を泉川工場及び西方工場に生産をそれぞれ移管いたしました。更に品質管理体制の強化を図るため平成19年8月に品質監査部を新設いたしました。
- この結果、当連結会計年度の売上高は341億26百万円(前期比2.4%増)となりました。損益面につきましては、当期に商品価格の改定や量目変更による実質値上げを実施いたしましたが一部の商品において価格競争の激化により計画どおりの値上げができなかったため、営業損失3億54百万円(前期1億14百万円の営業利益)、経常損失4億6百万円(前期43百万円の経常利益)となりました。当期純損益は、営業利益、経常利益の減少要因に加え工場閉鎖に伴う損失、投資有価証券評価損の計上及び繰延税金資産の取崩し等により当期純損失14億87百万円(前期2億円の当期純損失)の計上となりました。

損益計算書(連結)

(単位:百万円)

	20年3月期	19年3月期	前期比	備考
売上高	34,126	33,328	798	
売上原価	28,900	28,013	887	売上原価率0.6%アップ
販売費及び一般管理費	5,580	5,200	380	人件費+53百万円・支払手数料+79百万円 物流費+162百万円
営業利益	-354	114	-468	
営業外収益	102	55	47	
営業外費用	153	125	28	支払利息+31百万円
経常利益	-406	43	-449	
特別利益	0	4	-4	
特別損失	795	159	636	減損損失465百万円・固定資産除却損170百万円
当期純利益	-1,487	-200	-1,287	

貸借対照表(連結)

(単位:百万円)

	20年3月期	19年3月期	前期比	備考
流動資産	6,954	6,999	-45	現金及び預金-263百万円・受取手形及び売掛金 -439百万円・たな卸資産+681百万円
固定資産	6,415	7,533	-1,118	建設仮勘定-878百万円・投資有価証券 -282百万円・繰延税金資産-255百万円
資産合計	13,370	14,532	-1,162	
流動負債	8,250	7,527	723	買掛金-696百万円 短期借入金+1,577百万円
固定負債	3,078	3,300	-222	長期借入金-97百万円 社債-80百万円
負債合計	11,328	10,828	500	
資本金	1,080	1,080	0	
資本剰余金	824	824	0	
利益剰余金	184	1,702	-1,518	当期純損失1,487百万円
純資産合計	2,041	3,704	-1,663	

キャッシュ・フロー計算書(連結)

(単位:百万円)	20年3月期	19年3月期	比較増減	備考
営業活動による キャッシュ・フロー	-1,220	286	-1,506	減価償却費+395百万円、売上債権+444百万円 棚卸資産の増加-681百万円・仕入債務の減少 △696百万円
投資活動による キャッシュ・フロー	-411	-979	568	有形固定資産の取得-366百万円
財務活動による キャッシュ・フロー	1,368	596	772	短期借入金の増加+1,600百万円 長期借入金の増加+200百万円 長期借入金の返済-320百万円
現金及び現金同等物の 増加額	-263	-95	-168	
現金及び現金同等物の 期首残高	1,090	1,186	-96	
現金及び現金同等物の 期末残高	826	1,090	-264	

部門別売上高

(単位:百万円)

事業部門	20年3月期		19年3月期		比較増減	
	売上高	構成比	売上高	構成比	金額	増減率
食肉加工品	12,328	36.1%	11,406	34.2%	922	8.1%
惣菜その他	4,672	13.7%	4,498	13.5%	174	3.9%
食肉	16,929	49.6%	17,212	51.7%	-283	-1.6%
その他	197	0.6%	212	0.6%	-15	-6.7%
合計	34,126	100.0%	33,328	100.0%	798	2.4%

食肉加工品

国産原料のハム・ソーセージ及び生ハムの増加

惣菜その他

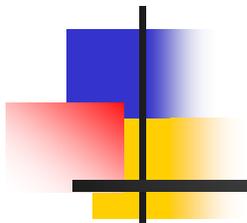
ハンバーグ類の増加

食肉

国産牛肉の減少、国産豚肉の増加

その他

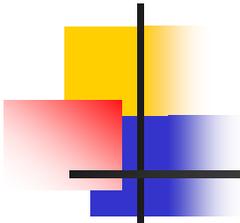
運送事業の売上高減少



平成21年3月期 業績予想



滝沢ハム株式会社



平成21年3月期 業績予想(連結)

(単位:百万円)	21年3月期予想	20年3月期実績	増減	備考
売上高	35,000	34,126	874	2.6%増
経常利益	330	-406	736	
当期純利益	220	-1,487	1,707	
EPS(円)	21.42	-144.84	166.26	
ROE(%)	9.7	—	—	

EPS=1株当たり当期純利益

ROE=株主資本利益率

※ 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により、記載の業績予想と異なる結果になる場合があります。

経営方針と今後の取り組み

経営方針

「より良い食品を通じて食文化の向上と健康増進に貢献する。」を経営理念としております。お客様に対し、安全、安心で、よりおいしい商品を常に提供し続けてまいります。

今期の取り組み

1. 生産性の向上と生産コストの削減
2. 品質管理体制の強化
(製造設備の見直し、衛生教育の強化、生産技術の向上)
3. 販売価格の改定、不採算事業所の廃止、物流の効率化の実施
4. 遊休資産の売却等による財務体質の強化
5. 西方工場の稼働率アップにより惣菜部門の売上増

当社製品のご案内

生ハム切落し



! あらびきウインナー



ペッパーローフ



JAS特級あらびきウインナー



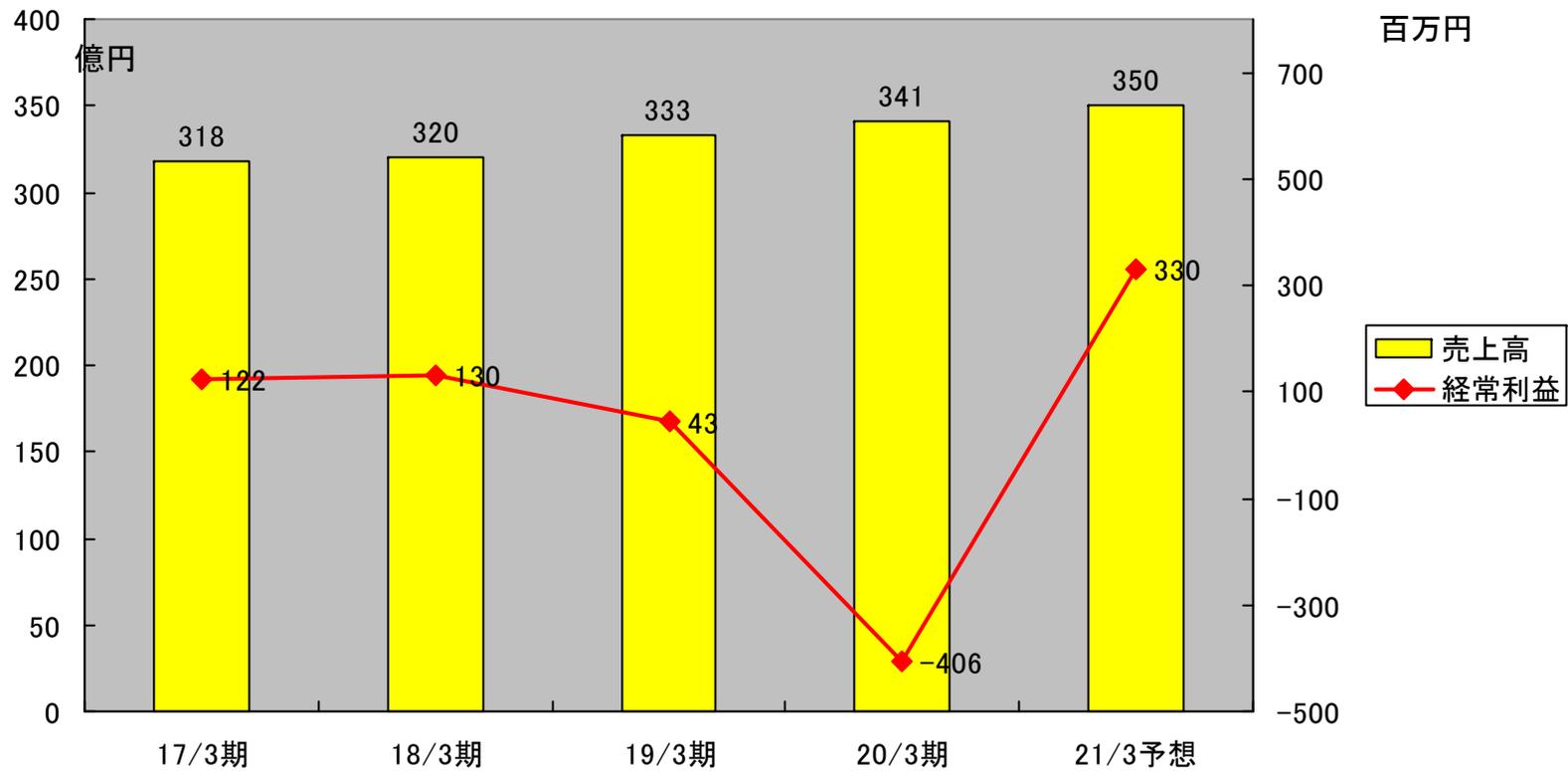
! あらびきウインナー(ホワイト)

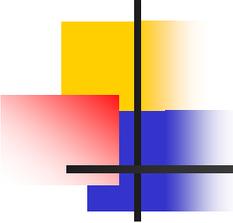


チーズローフ



売上高、経常利益の推移(連結)





本資料に関するお問い合わせ

- 滝沢ハム株式会社
- 経営企画室
- TEL : 0282-23-5640
- E-mail: tk4903@takizawaham.co.jp